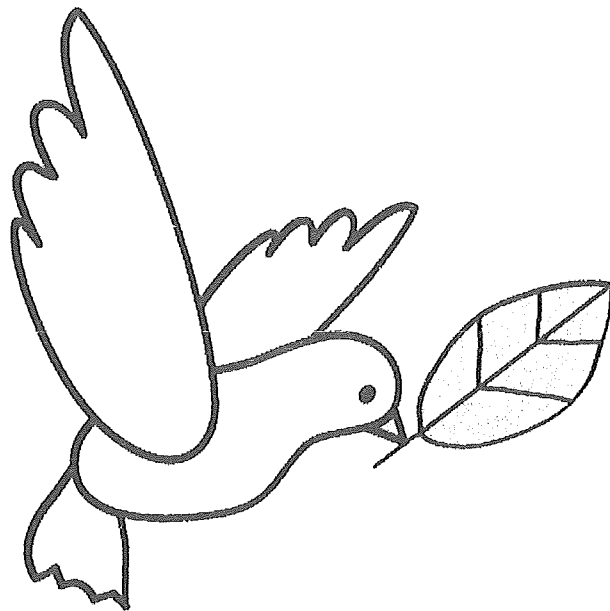


令和6年度 おおむし地区振興会総会資料

日時 令和6年4月20日(土)
午後7時30分～

場所 大虫公民館



＝おおむし地区振興会＝

総 会 次 第

1. 開会のことば
2. おおむし地区振興会会長あいさつ
3. 来賓あいさつ
4. 議長選出
5. 議 事

第1号議案

- ① 令和5年度事業報告について
- ② 令和5年度収支決算報告について

第2号議案

おおむし地区振興会会則の一部改正（案）について

第3号議案

- ① 令和6年度事業計画（案）について
- ② 令和6年度予算（案）について

6. 議長解任
7. その他
8. 閉会のことば

令和5年度 おおむし地区振興会 事業報告

【区長会】

- *一般防犯灯電気料金補助事業……町内防犯灯(LED防犯灯リース物件を除く。)の電気料金の半額を補助(12町内)。
- *狭あい道路除排雪事業……町内狭あい道路除排雪費用の補助
(R5年度一斉除雪2回)。
- *町内ふれあい交流支援事業……町内のふれあい交流事業の支援
9町内実施(スタッフ197人 参加者1,053人)
- *雪どけクリーン作戦事業 <統一実施日: R6年3月17日(日)>
13町内実施(参加者1,385人)。
 - ・町内が実施した雪どけクリーン作戦の器材費等を補助。
- *河川一斉清掃事業 <R5年5月28日(日)~9月3日(日)>
13町内実施(参加者数1,480人 借上草刈機219台、
借上車両27台)
 - ・町内が実施した河川一斉清掃の器材費等を補助。
- *セミハード事業……町内防犯灯設置事業の補助(実施町内なし)。
町内環境整備事業の補助(7町内)。
- *大虫地区戦没者追悼の集い<R5年10月1日(日)>(参加者31人)

【事務局】

- *吉野瀬春まつり <R5年3月27日(日)~4月6日(木)>
 - ・周遊散策路ライトアップ 18時00分~21時00分
ライトアップのみ実施。
- *福祉ネットワーク会議
 - ・<R5年5月13日(土)>福祉推進員委嘱状交付式・意見交換会
(参加者50人)
 - ・<R6年1月27日(土)>福祉ネットワーク協議会研修会・意見交換会を「市役所
eホール」で実施。(参加者34人)
 - ・<R6年2月15日(木)>地域いきいきふれあいのつどい代表者会議
(参加者12人)
 - ・<R6年3月9日(土)>福祉ネットワーク協議会研修会・意見交換会を大虫公民館
で実施。(参加者30人)
- *倉庫移転関係
 - ・<R5年11月7日(火)・8日(水)>振興会倉庫2棟の新設工事
 - ・<R5年12月11日(火)>振興会倉庫電気工事
 - ・<R5年12月18日(土)・19日(日)・25日(土)>振興会倉庫引越を実施

【総務部】

- * おおむし夏まつり事業 <R5 年 8 月 5 日（土）>
 - ・ 地区体育館、大虫公民館を利用して、夏まつりを実施（参加者 800 人）
- * 越前市サマーフェスティバル「ふるさと踊り」事業 <R5 年 8 月 14 日（土）>
参加を取りやめた。
- * ふるさとづくり大会事業
 - ・ <R5 年 10 月 22 日（土）>環境部と共催で、大虫公民館、地区体育館、大虫児童館の周辺の清掃を実施（参加者 30 人）
- * 総務部会 4 回（参加者 82 人）

【広報部】

- * 広報誌発行事業……「おにがだけ」の毎月発行。
 - ・ 毎月編集会議を開催し、各号の記事内容を検討、部員で写真、原稿編集等を実施。
 - ・ R5 年 4 月～R6 年 3 月…全号をカラー印刷で全戸配布。
- * サイトの運営管理
 - ・ 振興会ホームページ「おおむし.com」、Facebook、Instagram に地区内の行事等を掲載。LINE による「友だち登録」を呼びかけ、登録者から各町内・各種団体での行事等の写真の提供を受け、「おおむし.com」、Facebook、Instagram に掲載。
- * ポスター作成事業
ポスター作成は行わなかった。
- * おおむしフォトコンテスト
大虫地区のフォトコンテストを実施し、17 名から応募があり、特選 1 名、準特選 2 名、入選 3 名の方に表彰を行いました。
- * 広報部会 11 回（参加者 94 人）

【社会福祉部】

- * 敬老会事業
 - ・ <R5 年 10 月 15 日（日）>「おおむし文化と世代交流のつどい」として、従来の敬老会と文化祭を同時に実施した（スタッフ数 50 人、参加者 250 人）
- * 地域高齢者・子育てサロン支援事業
 - ・ いきいきサロン 各町内で開催されている高齢者を対象としたいきいきサロン事業に支援を行った。
 - ・ 子育てサロン 「ぷくぷくるんるん教室」を実施。（児童館と共催）
 - <R5 年 5 月 25 日（木）>「簡単なおやつ作り」（親子 3 組）
 - <R5 年 6 月 15 日（木）>「木のおもちゃで遊ぶ」（親子 6 組）
 - <R5 年 11 月 19 日（日）>お楽しみ会「絵本読み聞かせ」（親子 4 組）
 - <R6 年 1 月 18 日（木）>「親子体操教室」（親子 3 組）
 - ・ 高齢者慰問〔85 歳以上の高齢者慰問〕
 - <R5 年 12 月 9 日（土）>（スタッフ数 20 人、訪問者数 202 人）
 - ・ 配食サービス〔73 歳以上の高齢一人暮らし宅への食事配布〕

＜R6年 2月10日（土）＞（スタッフ18人、訪問者数71人）

＊新生児訪問事業

- ・地区内の新生児宅を訪問し記念品を贈呈。

通年訪問（新生児数30人）

＊社会福祉部会 4回（参加者66人）

【社会福祉部／保健体育部合同事業】

＊＜R5年11月19日（日）＞ 2023 おおむし いきいき健康フェア

むし歯のない子表彰、ニュースポーツ体験、健康川柳を募集、体のゆがみチェック、健康チェック等実施。

（スタッフ22人、参加者107人）

【青少年育成部】

＊小学校卒業生、新入生記念品贈呈事業

- ・卒業生記念品贈呈…卒業生55人に「和英辞典」を贈呈。
- ・新入生記念品贈呈…新入生45人に「A4 ビニカラー用箋バサミ」を贈呈。

＊青年の地域参加のための支援事業

- ・二十歳のつどい ＜R6年 1月7日（日）＞

記念撮影とタイムカプセルの開封式を実施。（スタッフ8人、参加者45人）

＊夏休み小学生ラジオ体操事業

- ・夏休み期間の小学生ラジオ体操参加者に参加賞を配布。（対象者218人）

＊子供見守り推進事業

- ・中学生の登下校安全対策として、小学校卒業生55人に「反射キーホルダー」を贈呈。

＊小学校卒業生タイムカプセル事業

＜R6年 3月12日（火）＞

- ・小学校卒業生が、卒業時に書いた在学中の思い出や将来の夢などの作文や保護者からのメッセージを卒業式予行練習時にタイムカプセルに封印。

（スタッフ3人、参加者55人）

⇒8年後の地区「二十歳のつどい」において開封予定。

＊合宿通学体験活動支援事業

- ・＜R5年11月18日（土）＞新型コロナウイルス感染拡大防止の為、合宿通学を中止し、代替として大虫小5年生を対象に、福井県防災センターで防災体験学習を行った。（スタッフ6人、参加者24人）

＊青少年育成部 4回（参加者61人）

【青少年育成部／保健体育部合同事業】

＊＜R5年10月28日（土）＞

大虫小学校と合同で「さがして歩こう大虫の宝」事業を実施。（参加者280人）

＊青少年育成部・保健体育部の合同部会 1回（参加者18人）

【保健体育部】

- * 地区体育祭支援事業<R5 年 6 月 4 日(日)>
実施種目を縮小して、開催時間を午前中のみで地区体育祭を実施。(参加者 500 人)
- * 健康づくり事業<R5 年 7 月 8 日(土)>
「楽しく・正しく ラジオ体操」を実施。(参加者 30 人)
- * 健康推進トライ事業<R5 年 11 月 11 日(土)>
講師を招いて健康講座を実施。(参加者 22 人)
- * 健康づくり一町一事業
各町内において独自の健康づくりに関する講演会等の助成を 4 町内で実施。
- * 保健体育部会 4 回(参加者 63 人)

【環境部】

- * 環境学習事業
 - ・ スイカ苗配布 <R5 年 5 月 10 日(水)> スイカ苗 100 本、キンカンウリ苗 20 本を配布
 - ・ スイカ糖度・重さコンクール <R5 年 8 月 4 日(金)>
出品者 21 名のスイカ糖度と重さを測定し、糖度優秀者 3 人と重さ優秀者 3 人を表彰した。(スタッフ 8 人)
- * 小学校出前講座事業 <R5 年 5 月 23 日(火)>
 - ・ 大虫小学校 4 年生 38 人・先生 2 人に対して、ゴミの減量化とゴミのリサイクルとして有機肥料ボカシ作成を講習した。(講師 3 人)
- * 花と緑の事業
 - ・ 公民館花壇整備、花苗植栽
<R5 年 5 月 28 日(日)> (参加者 9 人)
<R5 年 10 月 22 日(日)> (参加者 8 人)
- * 大虫の滝周辺美化事業<R5 年度通年>
 - ・ 大虫滝周辺の草刈り、倒木除去、トイレ清掃、ゴミ除去等を実施。
- * ふるさとづくり大会事業
 - ・ <R5 年 10 月 22 日(土)>総務部と共催で、大虫公民館、地区体育館、大虫児童館の周辺の清掃を実施(参加者 30 人)
- * 環境部会 2 回(参加者 11 人)

【文化教養部】

- * 地区文化祭事業
 - ・ <R5 年 10 月 15 日(日)>「おおむし文化と世代交流のつどい」として、従来の敬老会と文化祭を同時に実施した(スタッフ数 50 人、参加者 250 人)
- * 鬼ヶ嶽火祭り支援事業<R5 年 8 月 15 日(日)>
 - ・ コロナ明けて、「鬼ヶ嶽火祭り」を実施する予定で準備を行っていたが、実施当日に台風が福井県を直撃する予報が出たため、前日にやむを得ず中止した。しかし、準備にかかった経費等について、助成を行った。

* 鬼ヶ嶽登山道整備支援事業<R5 年 7 月 2 日(日)>(参加者数56人)

・鬼ヶ嶽登山道, 頂上, 駐車場周辺の草刈清掃を実施。

* 文化教養部会 3 回(参加者 24 人)

【安全防災部】

* 交通安全茶屋事業

・安全茶屋事業を中止。

* 防災訓練事業

<R5 年 12 月 2 日(土)>南越前町の区長を講師に招き、前年に起った南越前町の大
雨災害についての「防災講演会」を実施。(参加者 26 人)

* 交通安全推進事業

<R5 年 7 月 16 日(日)>カーブミラー清掃・点検を実施。(参加者 11 人)

* 防犯パトロール事業<通年>

・地区防犯隊による地区内防犯パトロールを実施。

・大虫地区内 14 か所に設置された防犯カメラの保守点検を行い、電気代・電柱使用料
の経費を支出。

* 安全防災部会 4 回(参加者 49 人)

【まな部】

* 長寿の寺子屋事業

・スティックリング<R5 年 5 月 30 日(火)>(参加者 10 人)

・シニア体力測定<R5 年 6 月 27 日(火)>(参加者 16 人)

・世代間ニュースポーツ交流(参加者 72 人)(児童館と共催)

<R5 年 7 月 25 日(火)><R5 年 8 月 8 日(火)><R5 年 8 月 22 日(火)>

・フレイル予防で元気に長生き<R5 年 7 月 28 日(金)>(参加者 12 人)

・認知症サポーター養成講座<R5 年 11 月 24 日(金)>(参加者 18 人)

・フレイル予防「その歳、その歳にあった無理のない体操<R6 年 3 月 7 日(木)>
(参加者 13 人)

* 青年学級事業

・対話<R5 年 5 月 21 日(日) 対話(参加者 1 人)

・夏まつりに向けてのダンス練習<R5 年 5 月 28 日(日)(参加者 1 人)

・地区体育祭での声掛け<R5 年 6 月 4 日(日)>(参加者 8 人)

・地区事業「文化と世代交流のつどい」に参加の為にダンス練習 9 回

<R5 年 9 月~10 月>(参加者 14 人)

・白山文化祭参加の為にダンス練習 5 回<R5 年 10 月>(参加者 6 人)

・南 de カフェ参加の為に歌とダンス練習<R5 年 10 月~11 月>(参加者 6 人)

・子どもダンス教室 i <R5 年 12 月 10 日(日)>とダンス練習

<R5 年 11 月~12 月>6 回(参加者 5 人)

・子どもクリスマス会<R5 年 12 月 23 日(土)>とダンス練習

<R5 年 12 月>5 回(参加者 5 人)

- ・子どもダンス教室Ⅱ＜R6年2月18日（日）＞とダンス練習
＜R6年1月～2月＞15回（参加者16人）
- ・新幹線開業イベント参加＜R5年3月16日（土）＞の歌とダンス練習
＜R6年2月～3月＞12回（参加者12人）

*マイライフ専科

- ・多文化マインド講座「にじ」日本語支援講座＜R5年4月～R6年2月＞29回
（参加者65人）
- ・ヘルスケア講座「ゆったりまったりヨガ」＜R5年4月～R6年3月＞12回
（参加者168人）
- ・男性モア参画講座「塩・醤油糰作りとお話①」＜R5年7月1日（土）＞
（参加者10人）
- ・男性モア参画講座「糰入り水キムチ作り②」＜R5年7月8日（土）＞
（参加者10人）
- ・ふるさと再発見講座「焼物について学ぶ」＜R5年7月16日（日）＞（参加者20人）
- ・多文化マインド講座「フェスタジュニーナ」＜R5年7月22日（土）＞
（参加者30人）
- ・ふるさと再発見講座「着付け教室」
＜R5年7月20日（木）、R5年8月3日（木）＞（参加者2人）
- ・多文化マインド講座「夏まつり出店」＜R5年6月、8月＞4回（参加者15人）
- ・多文化マインド講座「巻き寿司作りとお正月遊び」＜R6年1月27日（土）＞
（参加者数15人）

*女性学級

- ・EM石鹸販売と夏まつりに販売＜R5年6月～8月＞（参加者41人）
- ・講演会（越前市女性会）＜R5年8月19日（土）＞（参加者5人）
- ・バスボム作り＜R5年9月2日（土）＞（参加者6人）
- ・おおむし文化と世代交流のつどい準備＜R5年9月～10月＞7回（参加者48人）
- ・一人暮らし高齢者への年賀状作成＜R4年11月＞3回（参加者21人）
- ・話し合い＜R6年3月1日（金）＞（参加者11人）

*まな部会 2回（参加者16人）

【区長会】

月	日	曜	内 容	人 数
4	8	土	区長会	14
5	6	土	区長会	13
6	3	土	区長会	13
7	1	土	区長会	12
7	16	日	河川一斉清掃（5/28～9/3）	1,480
8	24	土	区長会、福井村田製作所との意見交換会	13
9	2	土	区長会	12
10	1	日	大虫地区戦没者追悼の集い	31
10	7	土	区長会	12
11	4	土	区長会	12
12	2	土	区長会	14
1	6	水	区長会	13
2	3	土	区長会	14
3	2	土	区長会	13
			町内ふれあい交流事業	ス197+参1053
			雪どけクリーン作戦（3/17、3/24）	1,385

【事務局】

月	日	曜	内 容	人 数
4	1	金	吉野瀬春まつりライトアップ期間中 （3/27～4/6まで）	約2,000
4	11	火	振興会監査	5
4	16	日	振興会理事会	25
4	22	土	振興会総会	65
5	13	土	福祉推進員委嘱状・意見交換会	50
6	27	火	部長会・会計担当者会議	22
10	27	金	振興会理事会	18
11	7	火	振興会倉庫新設工事（～8日）	
11	8	水	市民と議会との語る会	10+議員6
12	11	火	振興会倉庫電気工事	
12	18	土	振興会倉庫引越作業（12月19日、12月25日）	
1	27	土	福祉ネットワーク会議研修会・意見交換会	30+市2+講師1
2	9	土	春まつり実行委員会十部長会	13
2	15	木	いきいきふれあいのつどい代表者会議	7+市3+丹南2
3	9	金	福祉ネットワーク会議研修会・意見交換会	23+市5+丹南2

【外部会議】

月	日	曜	内 容	人 数
5	12	金	越前市自治連合会理事会	2
5	20	土	越前市自治連合会総会	代議員2+委4+2
10	13	金	越前市自治連合会事務局長会議	1
12	20	火	越前市自治連合会理事会・理事研修会・交歓会	2
2	15	木	越前市自治連合会勉強会	2
3	1	金	越前市自治連合会理事会	2

第1号議案

令和5年度収支決算報告書

(期間：令和5年 4月 1日～令和6年 3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額(年度初)	予算額(補正後)	決 算 額	予算差異	摘 要
200 一般収入	8,838,250	8,811,650	8,891,149	52,899	
10 前年度繰越金②	1,344,050	1,344,050	1,344,050	0	
20 市交付金	5,573,000	5,573,000	5,725,000	152,000	暫定狹隘道路除雪事業費298,000円
30 賦課金(各町内)	1,621,200	1,594,600	1,594,600	-26,600	
40 その他の一般収入	300,000	300,000	227,499	-72,501	印刷・コピー収入金ほか
210 特定収入	2,028,000	1,812,545	1,419,987	-608,013	
10 行政収入金	915,000	918,000	491,642	-423,358	
1 河川環境づくり推進事業	135,000	138,000	138,000	3,000	
5 青少年健全育成市民会議助成金	60,000	60,000	60,000	0	青少年育成部の事業に充当
8 生活支援体制交付金	720,000	720,000	293,642	-426,358	残金 市へ戻し
15 地域収入金	520,000	517,095	517,095	-2,905	
1 地域福祉活動協力金	520,000	517,095	517,095	-2,905	社会福祉部事業に充当
20 団体収入金	593,000	243,000	246,000	-347,000	
1 ふるさと踊り参加事業(サマフェス実行)	300,000	0	0	-300,000	ふるさと踊り 不参加
2 河川環境づくり推進事業	0	50,000	50,000	50,000	区長会助成金
4 納涼祭	0	100,000	100,000	100,000	区長会助成金
5 地区文化祭	200,000	0	0	-200,000	文化と世代交流のつどい 賛助金取り止め
6 自治連合会	0	0	0	0	
10 福祉推進員対策事業(社協議会)	93,000	93,000	96,000	3,000	福祉推進員活動費・社会福祉部に充当
30 利用者・参加者収入金	0	134,450	165,250	165,250	
1 さがして歩こう大虫の宝	0	0	0	0	
9 その他	0	134,450	165,250	165,250	「まったりヨガ」参加費
40 その他の特定収入	0	0	0	0	
【収入合計】①	10,866,250	10,624,195	10,311,136	-555,114	

【自己負担率】

科 目	予算額(年度初)	予算額(補正後)	決 算 額		摘 要
10 前年度繰越金②	1,344,050	1,344,050	1,344,050		
【収入合計】①	10,866,250	10,624,195	10,311,136		
自己財源③	3,034,200	2,789,145	2,750,444		
200 30 賦課金(各町内)	1,621,200	1,594,600	1,594,600		
200 40 その他の一般収入	300,000	300,000	227,499		
210 15 地域収入金	520,000	517,095	517,095		
210 20 団体収入金	593,000	243,000	246,000		
210 30 利用者・参加者収入金	0	134,450	165,250		
210 40 その他の特定収入	0	0	0		
自己財源比率(20%以上)：③/(①-②)	32%	30%	31%		

【支出の部】

科 目	予算額(年度初)	予算額(補正後)	決 算 額	予算差異	摘 要
300 区長会	1,503,000	1,567,168	1,716,657	213,657	
10 一般防犯灯電気料金補助事業	61,000	75,168	75,168	14,168	12町内
20 狹隘道路除排雪事業	146,000	146,000	298,020	152,020	除排雪交付金の全額を支出 10町内
30 町内ふれあい交流支援事業	400,000	400,000	400,000	0	9町内
40 雪どけクリーン作戦事業	304,000	304,000	301,469	-2,531	土のう袋・燃やせないゴミ袋等、13町内補助
50 河川一斉清掃事業	192,000	242,000	242,000	50,000	13町内
60 セミハード事業	400,000	400,000	400,000	0	町内環境整備7町内、LED新設なし
350 事務局	4,287,000	4,748,420	4,322,392	35,392	
10 自治振興会運営に関する事業	2,820,000	3,223,420	3,239,658	419,658	
1 活動保険	170,000	170,420	170,420	420	
2 負担金	390,000	383,000	383,000	-7,000	自治連合会負担金他
3 通信費	120,000	120,000	100,207	-19,793	
4 手当	700,000	700,000	799,264	99,264	事務局長、事務局員手当他
5 飲物費	40,000	50,000	48,494	8,494	部会、実行委員会他のお茶等
9 その他	1,400,000	1,800,000	1,738,273	338,273	倉庫1棟購入(工事費込み)1,024,760円、倉庫電気工事等、備品等購入
20 自治振興会印刷・コピーに関する事業	550,000	550,000	565,728	15,728	
40 春まつり事業	104,000	162,000	127,364	23,364	吉瀬川桜ライトアップのみ
50 地域生活支援体制整備検討事業	813,000	813,000	389,642	-423,358	大虫地区福祉ネットワーク協議会研修会、支援・福祉推進費他

科 目	予算額(年度初)	予算額(補正後)	決 算 額	予算差異	摘 要
400 総務部	1,050,000	460,000	421,721	-628,279	
20 納涼祭事業	550,000	360,000	359,866	-190,134	8/5 おおむし夏まつり
30 ふるさと踊り参加事業	400,000	0	0	-400,000	ふるさと踊り不参加
40 ふるさとづくり大会事業	100,000	100,000	61,855	-38,145	10/22 公民館・地区体育館・児童館周辺の清掃作業
450 広報部	697,000	651,000	598,353	-98,647	
10 広報誌発行事業	630,000	630,000	585,700	-44,300	広報誌「おにがだけ」、おおむしフォトコンテスト実施
20 サイトの運営管理業務	21,000	21,000	12,653	-8,347	ホームページ「おおむし、Com」
30 ポスター作成事業	46,000	0	0	-46,000	ポスター未作成
500 社会福祉部	701,000	575,000	498,125	-202,875	
10 高齢者・子育てサロン支援事業	88,000	88,000	55,419	-32,581	ぶくぶくるんるん親子教室、町内つどい助成
20 敬老会事業	376,000	250,000	221,104	-154,896	10/15おおむし文化と世代交流のつどい
30 配食サービス・友愛事業支援事業	176,000	176,000	190,270	14,270	2/10 高齢者配食サービス
60 新生児訪問事業	61,000	61,000	31,332	-29,668	新生児祝い品 25名(ギフトカード、ティッシュ)
510 社会福祉部・保健体育部	90,000	90,000	35,199	-54,801	
10 ふれあい健康まつり事業	90,000	90,000	35,199	-54,801	虫歯のない子表彰、ニュースポーツ体験、健康川柳
550 青少年育成部	490,000	405,000	260,302	-229,698	
10 ふるさとふれあい体験学習支援事業	4,000	4,000	0	-4,000	中止
20 小学校卒業・新入生記念品贈呈事業	152,000	152,000	132,800	-19,200	小学校卒業：和英辞典、新入生：記念品
30 青年の地域参加のための支援事業	105,000	105,000	28,749	-76,251	二十歳つどい 記念品・燃料費・案内他
40 夏休み小学生ラジオ体操推進事業	20,000	15,000	14,948	-5,052	小学生ラジオ体操参加賞
60 こども見守り推進事業	32,000	32,000	25,080	-6,920	小学校卒業生に反射キーホルダー
70 小学校卒業生タイムカプセル事業	17,000	17,000	7,575	-9,425	タイムカプセル材料費
80 合宿通学体験活動支援事業	150,000	70,000	51,150	-98,850	11/18 防災センター見学バス代
95 青少年健全育成市民会議事業	10,000	10,000	0	-10,000	
560 青少年育成部・保健体育部	63,000	63,000	21,321	-41,679	
10 さがして歩こう大虫の宝事業	63,000	63,000	21,321	-41,679	10/28さがして歩こう大虫の宝 参加景品・飲物
600 保健体育部	347,000	347,000	298,889	-48,111	
10 健康づくり事業	27,000	27,000	5,568	-21,432	7/8楽しく正しいラジオ体操・講師料
20 地区体育祭支援事業	240,000	240,000	239,497	-503	6/4大虫地区体育祭
30 健康推進トライ事業	40,000	40,000	14,224	-25,776	11/11健康講座・講師料
40 健康づくり一町一事業	40,000	40,000	39,600	-400	4町内
650 環境部	264,000	266,100	223,648	-40,352	
10 環境学習事業	56,000	58,100	58,100	2,100	スイカ苗、コンクール賞品他
20 小学校出前講座事業	25,000	25,000	24,489	-511	5/23ほかし指導、講師料・材料他
30 花と緑の事業	123,000	123,000	81,059	-41,941	花壇の花苗、肥料、残土処理
40 大虫滝整備美化事業	60,000	60,000	60,000	0	草刈り機の借上げ・お茶・整備他
700 文化教養部	580,000	288,000	286,296	-293,704	
10 地区文化祭事業	350,000	50,000	48,296	-301,704	10/15おおむし文化と世代交流のつどい
20 鬼ヶ嶽火祭り支援事業	200,000	200,000	200,000	0	8/15 台風接近のため火祭り中止(火祭り準備等助成)
30 鬼ヶ嶽登山道整備支援事業	30,000	38,000	38,000	8,000	7/2登山道整備 草刈機等借上げ代
750 安全防災部	260,000	290,000	182,926	-77,074	
10 交通安全茶屋事業	20,000	20,000	0	-20,000	中止
20 総合防災訓練事業	130,000	130,000	10,000	-120,000	12/2防災に関する講演会・講師料
30 防犯パトロール事業	70,000	100,000	122,736	52,736	パトロール自動車燃料費、防犯カメラ電気代・電柱使用料
40 交通安全推進事業	40,000	40,000	50,190	10,190	カープミラー清掃、夏まつり交通指導、立て看板製作、交通安全講習会
800 まな部	250,000	250,000	221,802	-28,198	
10 長寿の寺子屋事業	30,000	30,000	15,333	-14,667	ニュースポーツ交流等3回分
20 青年学級事業	50,000	50,000	0	-50,000	
40 マイライフ専科事業	70,000	70,000	177,477	107,477	まったり坊 教室・EM石けんづくり・多文化共生講座等講師謝礼
50 団体育成事業	50,000	50,000	22,785	-27,215	放課後子ども教室と共催事業
51 女性学級	50,000	50,000	6,207	-43,793	高齢者一人暮らしの方へ年賀状
900 その他の支出	284,250	623,507	0	-284,250	
10 予備費	284,250	623,507	0	-284,250	
【支出合計】	10,866,250	10,624,195	9,087,631	-1,778,619	
当期収支差額	0	0	1,223,505	1,223,505	令和5年度繰越金額

決算時余剰金/歳出決算額＝

13.5%

20%以下のこと

おおむし地区振興会会則の一部改正について（案）

【改正理由】

- ・専門部の「文化教養部」と「まな部」を合体して、「文化・まな部」とする。
- ・文化教養部が担当していた、「鬼ヶ嶽火祭り支援事業」、「鬼ヶ嶽登山道整備支援事業」を事務局担当とし、「おおむし文化と世代交流のつどい事業」を文化・まな部が担当とする。

【改正1】

現 行	改 正
（役員） 第6条 本会に次の役員をおく。 （4）専門部会部長理事 9名 （専門部会） 第17条 …………… 2 …………… 3 専門部会は、次の9部とし、その主たる事業は次のとおりとする。 （1）…………… （2）…………… （6）環境部 （7）文化教養部 教養文化の推進および地区の歴史保存・継承に関する事業 （8）安全防災部 …………… （9）まな部 社会教育講座事業	（役員） 第6条 本会に次の役員をおく。 （4）専門部会部長理事 8名 （専門部会） 第17条 …………… 2 …………… 3 専門部会は、次の8部とし、その主たる事業は次のとおりとする。 （1）…………… （2）…………… （6）環境部 （7）安全防災部 …………… （8）文化・まな部 ① 教養文化の推進および地区の歴史保存・継承に関する事業 ② 社会教育講座事業

【改正2】

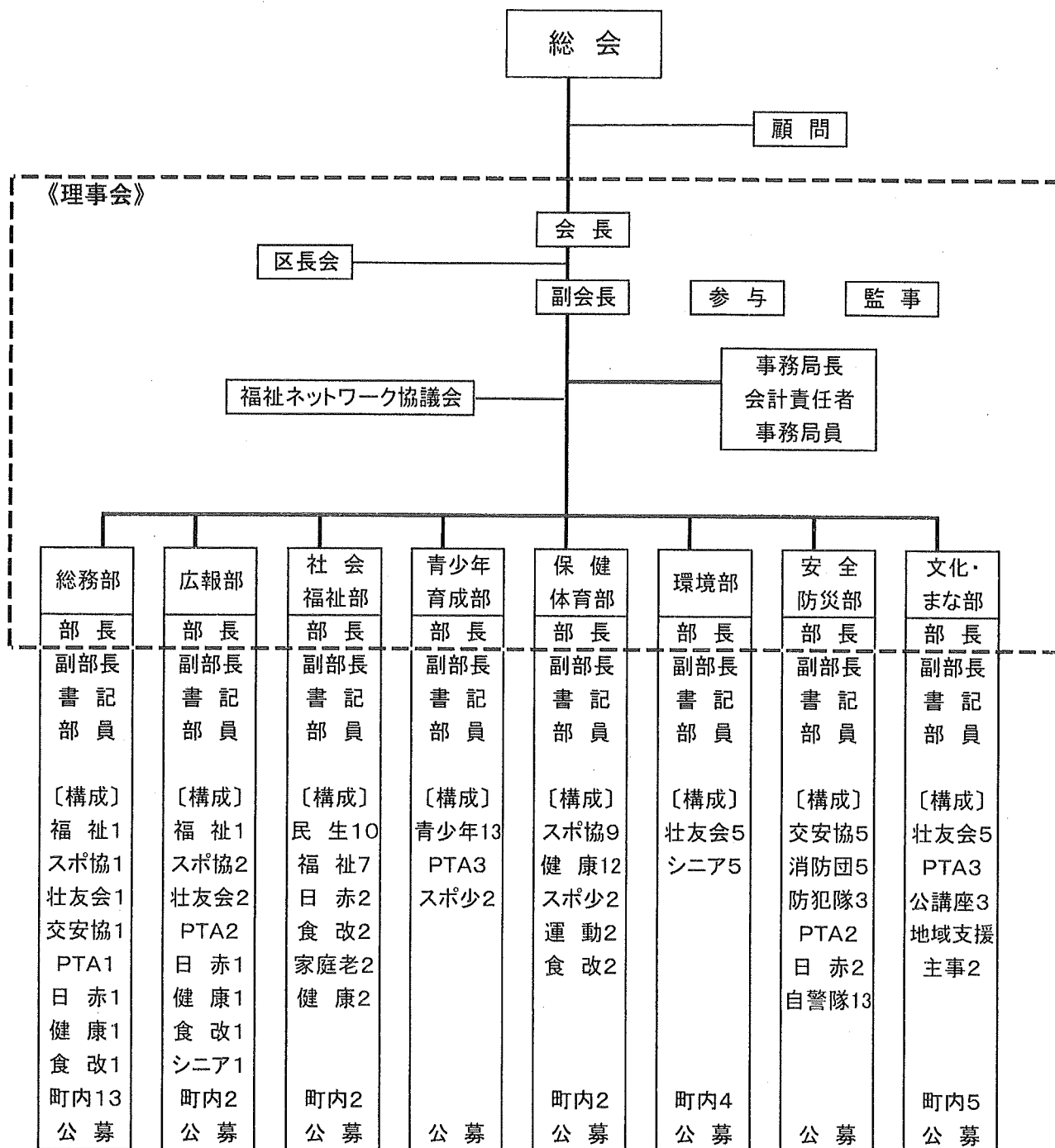
振興会組織表（別表1）を別紙のとおり改正する。

※改正年月日 令和6年4月20日

(別紙)

別表 1

おおむし地区振興会組織表



- 1・スポ協:スポーツ協会 2・PTA:大虫小PTA 3・壮友会
4・健康:健康づくり推進員 5・青少年:青少年育成推進員
6・交安協:交通安全協会 7・公講座:公民館講座代表
8・シニア:いきいきシニアクラブ 9・日赤:日赤奉仕団
10・食改:食生活改善推進員 11・防犯隊 12・消防団
13・運動:運動普及推進員 14・スポ少:スポーツ少年団保護者
15・民生:民生(児童)委員 16・福祉:福祉推進員
17・家庭老:家庭老人相談員 18・町内:町内推薦 20・公募
※公募部員は町内推薦部員に追認する。

令和6年度おむし地区振興会 事業計画（案）

- 【目 標】 住みたくなる、人にやさしい“おおむし”
- 【方 針】
- ・事業の中止等による地区内自治活動、コミュニケーションの停滞を解消する事業の推進を図る
 - ・外国人居住者の急増に対応した多文化共生への取り組みを図る
 - ・新たな入居者の振興会及び町内事業への参画を図る
 - ・自治振興会事業への参画人材の発掘を図り、町内推薦者の人材登用を図る
 - ・地区広報誌及び振興会ホームページの充実による発信力の強化を図る
 - ・課題解決型事業の実践を図る
 - ・小学校・小学校PTA・町内子ども会との連携による子どもの健全育成を図る
 - ・犯罪防止策等を図る
 - ・青年層の地域活動への参画支援強化を図る
 - ・高齢化率の進展に伴う地域生活支援体制の整備を図る
 - ・福祉推進員の活動環境整備と主体的事業の推進を図る
 - ・地区スポーツ協会、健康づくり推進委員会との連携による振興策の推進を図る
 - ・歴史遺産（有形・無形）の発掘と保全を図る
 - ・伝統行事の活性化を図る
 - ・自然災害多発に伴う防災意識、防災力の向上を図る
 - ・防災パトロール強化による犯罪防止策の推進を図る
 - ・不法投棄撲滅運動の推進を図る
- 【区長会】
- ・一般防犯灯電気料金補助事業
 - ・狭隘道路除排雪事業
 - ・町内ふれあい交流支援事業
 - ・雪どけクリーン作戦事業
 - ・河川一斉清掃事業
 - ・セミハード事業（町内環境整備・防犯灯設置）
 - ・LINEによる連絡体制
- 【事務局】
- ・自治振興運営に関する事業
 - ・自治振興会印刷、コピーに関する事業
 - ・吉野瀬春まつり事業
ライトアップ＜令和6年3月29日（金）～4月14日（日）＞
ライトアップのみ実施する。
 - ・地域生活支援体制整備事業
 - ・福祉ネットワーク事業
 - ・LINEによる行事等予定周知
 - ・鬼ヶ嶽火祭り支援事業 ＜令和6年8月15日（木）＞
 - ・鬼ヶ嶽登山道整備支援事業 ＜令和6年7月 日（日）＞

- 【総務部】
- ・夏まつり事業 <令和6年8月～9月 予定>
従来の開催時期及び内容等を変更することを考慮する。
 - ・ふるさとづくり大会事業
- 【広報部】
- ・広報誌発行事業
 - ・サイトの運営管理事業
 - ・ポスター作成事業
 - ・LINEの友だち登録促進
- 【社会福祉部】
- ・地域高齢者支援事業
 - ・配食サービス・友愛事業支援事業
 - ・新生児訪問事業
- 【社会福祉部／保健体育部】
- ・ふれあい健康まつり事業<令和6年10月6日（日）>
- 【青少年育成部】
- ・ふるさとふれあい体験学習支援事業
 - ・小学校卒業、新入生記念品贈呈事業
 - ・青年の地域参加のための支援事業
 - ・新成人のつどい <令和7年1月12日（日）予定>
 - ・夏休み小学生ラジオ体操推進事業
 - ・子供見守り推進事業
 - ・小学校卒業生タイムカプセル事業 <令和7年3月 日>
 - ・合宿通学体験活動支援事業
 - ・青少年健全育成市民会議への参加
- 【青少年育成部／保健体育部】
- ・さがして歩こう大虫の宝事業
- 【保健体育部】
- ・健康づくり事業
 - ・地区体育祭支援事業 <令和6年6月2日（日） 半日>予備日なし
 - ・健康推進トライ事業
 - ・健康づくり一町一事業
- 【環境部】
- ・環境学習事業
 - ・小学校出前講座事業
 - ・花と緑の事業
 - ・大虫滝整備美化事業
- 【安全防災部】
- ・交通安全茶屋事業
 - ・交通安全推進事業
 - ・防犯パトロール事業
 - ・防犯カメラ設置
 - ・総合防災訓練事業

- 【文化・まな部】
- ・長寿の寺子屋事業
 - ・青年学級事業
 - ・マイライフ専科事業
 - ・団体育成事業
 - ・女性学級事業
 - ・おおむし文化と世代交流のつどい事業 <令和6年10月27日（日）>

令和6年度予算（案）

（期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日）

【収入の部】

（単位：円）

科 目	前年度決算	本年度予算	差異	摘 要
200 一般収入	8,891,149	8,663,905	-227,244	
10 前年度繰越金②	1,344,050	1,223,505	-120,545	
20 市交付金	5,725,000	5,576,000	-149,000	市内示額（一般防犯灯電気料金補助75,000円 除排雪交付金149,000円含む）
30 賦課金（各町内）	1,594,600	1,625,400	30,800	
40 その他の一般収入	227,499	239,000	11,501	印刷、コピー収入金
210 特定収入	1,419,987	1,541,000	121,013	
10 行政収入金	491,642	918,000	426,358	
1 河川環境づくり推進事業	138,000	138,000	0	区長会 河川一斉清掃事業に充当
5 青少年健全育成市民会議助成金	60,000	60,000	0	青少年育成部の事業に充当
8 生活支援体制交付金	293,642	720,000	426,358	生活支援・介護予防サービス交付金
15 地域収入金	517,095	517,000	-95	
1 地域福祉活動協力金	517,095	517,000	-95	社会福祉部の事業に充当
20 団体収入金	246,000	96,000	-150,000	
1 ふるさと踊り参加事業（サマフェス実行）	0	0	0	
2 河川環境づくり推進事業	50,000	0	-50,000	区長会助成金
4 夏まつり（納涼祭）	100,000	0	-100,000	区長会助成金
5 文化と世代交流のつどい（地区文化祭）	0	0	0	
6 自治連合会	0	0	0	
10 福祉推進員対策事業	96,000	96,000	0	福祉推進員活動費に充当
30 利用者・参加者収入金	165,250	10,000	-155,250	
1 さがして歩こう大虫の宝	0	0	0	
9 その他	165,250	10,000	-155,250	
40 その他の特定収入	0	0	0	
【収入合計】①	10,311,136	10,204,905	-106,231	

【自己負担率】

科 目	前年度決算	本年度予算	差異	摘 要
10 前年度繰越金②	1,344,050	1,223,505		
【収入合計】①	10,311,136	10,204,905		
自己財源③	2,750,444	2,487,400		
200 30 賦課金（各町内）	1,594,600	1,625,400		
200 40 その他の一般収入	227,499	239,000		
210 15 地域収入金	517,095	517,000		
210 20 団体収入金	246,000	96,000		
210 30 利用者・参加者収入金	165,250	10,000		
210 40 その他の特定収入	0	0		
自己財源比率（20%以上）：③/（①－②）	31%	28%		

【支出の部】

科 目	前年度決算	本年度予算	差異	摘 要
300 区長会	1,716,657	1,820,000	103,343	
10 一般防犯灯電気料金補助事業	75,168	76,000	832	
20 狹隘道路除排雪事業	298,020	149,000	-149,020	除排雪交付金の全額を支出
30 町内ふれあい交流支援事業	400,000	500,000	100,000	
40 雪どけクリーン作戦事業	301,469	350,000	48,531	R7/3
50 河川一斉清掃事業	242,000	245,000	3,000	R6/5～9 予定
60 セミハード事業	400,000	500,000	100,000	町内環境整備・防犯灯設置補助
350 事務局	4,560,392	3,683,000	-877,392	
10 自治振興会運営に関する事業	3,239,658	1,907,000	-1,332,658	
1 活動保険	170,420	172,000	1,580	
2 負担金	383,000	385,000	2,000	
3 通信費	100,207	200,000	99,793	R6.10に郵便料金値上げ予定
4 手当	799,264	800,000	736	事務局長、事務局員手当
5 飲物費	48,494	50,000	1,506	
9 その他	1,738,273	300,000	-1,438,273	
20 自治振興会印刷・コピーに関する事業	565,728	550,000	-15,728	
30 火祭り支援事業	238,000	240,000	2,000	
1 鬼ヶ嶽火祭り支援事業	200,000	200,000	0	R6/8/15鬼ヶ嶽火祭り
2 鬼ヶ嶽登山道整備支援事業	38,000	40,000	2,000	R6/7 予定
40 春まつり事業	127,364	170,000	42,636	ライトアップ等（R6/4/1～4/14）
50 地域生活支援体制整備検討事業	389,642	816,000	426,358	高齢者の生活支援・介護予防・福祉推進関係費 収入：生活支援72万＋社協9.6万

科 目	前年度決算	本年度予算	差異	摘 要
400 総務部	421,721	600,000	178,279	
20 夏まつり（納涼祭）事業	359,866	500,000	140,134	これまでの「納涼祭」R6/8～9 予定
30 ふるさと踊り参加事業	0	0	0	不参加予定
40 ふるさとづくり大会事業	61,855	100,000	38,145	
450 広報部	598,353	697,000	98,647	
10 広報誌発行事業	585,700	630,000	44,300	全号カラー印刷、写真コンテスト含む
20 サイトの運営管理業務	12,653	21,000	8,347	ホームページ「おおむし.com」
30 ポスター作成事業	0	46,000	46,000	夏まつり・文化と世代交流のつどい
500 社会福祉部	277,021	325,000	47,979	
10 高齢者・子育てサロン支援事業	55,419	88,000	32,581	収入 地域福祉活動協力金より
30 配食サービス・友愛事業支援事業	190,270	176,000	-14,270	収入 地域福祉活動協力金より
60 新生児訪問事業	31,332	61,000	29,668	
510 社会福祉部・保健体育部	35,199	90,000	54,801	
10 ふれあい健康まつり事業	35,199	90,000	54,801	
550 青少年育成部	260,302	490,000	229,698	
10 ふるさとふれあい体験学習支援事業	0	4,000	4,000	
20 小学校卒業・新入生記念品贈呈事業	132,800	152,000	19,200	小学校卒業生記念品、新入生記念品等
30 青年の地域参加のための支援事業	28,749	105,000	76,251	新成人R7/1 予定
40 夏休み小学生ラジオ体操推進事業	14,948	20,000	5,052	夏休み小学生ラジオ体操参加賞等
60 こども見守り推進事業	25,080	32,000	6,920	小学校卒業生への反射材等配布
70 小学校卒業生タイムカプセル事業	7,575	17,000	9,425	R7/3 予定
80 合宿通学体験活動支援事業	51,150	150,000	98,850	
95 青少年健全育成市民会議事業	0	10,000	10,000	
560 青少年育成部・保健体育部	21,321	63,000	41,679	
10 さがして歩こう大虫の宝事業	21,321	63,000	41,679	
600 保健体育部	298,889	347,000	48,111	
10 健康づくり事業	5,568	27,000	21,432	
20 地区体育祭支援事業	239,497	240,000	503	R6/6 第1日曜日予定
30 健康推進トライ事業	14,224	40,000	25,776	
40 健康づくり一町一事業	39,600	40,000	400	
650 環境部	223,648	240,000	16,352	
10 環境学習事業	58,100	60,000	1,900	スイカ苗等、コンクール賞品等
20 小学校出前講座事業	24,489	30,000	5,511	講師謝礼、材料代
30 花と緑の事業	81,059	90,000	8,941	花壇の花苗、肥料等
40 大虫滝整備美化事業	60,000	60,000	0	草刈機借上げ等
750 安全防災部	182,926	270,000	87,074	
10 交通安全茶屋事業	0	0	0	
20 総合防災訓練事業	10,000	100,000	90,000	連絡網整備、災害備品等購入
30 防犯パトロール事業	122,736	120,000	-2,736	防犯パトロール
40 交通安全推進事業	50,190	50,000	-190	防犯カメラ電気代・電柱使用料を含む カーブミラー清掃等
800 文化・まな部	491,202	550,000	58,798	
10 長寿の寺子屋事業	15,333	30,000	14,667	講師謝礼、資料、飲み物
20 青年学級事業	0	20,000	20,000	講師謝礼等
40 マイライフ専科事業	177,477	70,000	-107,477	講師謝礼等、消耗品等
50 団体育成事業	22,785	50,000	27,215	材料・消耗品等
51 女性学級	6,207	30,000	23,793	講師謝礼、材料費等
52 文化と世代交流のつどい事業	269,400	350,000	80,600	これまでの「敬老会」と「文化祭」
900 その他の支出	0	1,029,905	1,029,905	
10 予備費	0	1,029,905	1,029,905	
【支出合計】	9,087,631	10,204,905	1,117,274	

繰越金

1,223,505

予算額減少や事業見直し等々により、予定日程変更・予算補正する事があります。

大虫地区地域振興計画

「住みたくなる、人にやさしい“おおむし”」

1 計画の期間

2022年度(令和4年度)から2024年度(令和6年度)

2 地区の現状

《歴史・環境》

当大虫地区は日野川左岸の支流、吉野瀬川を境とする丹生山地の南、越前市の西部に位置し、南西部には大虫神社の古跡でもある信仰の山、鬼ヶ嶽（標高 532・5m）がそびえている。この鬼ヶ嶽は登山道の整備に加え登山ブームにより手軽な山として人気があり多くの登山者で賑わっている。

また、古墳時代の「舟山古墳群」、白鳳時代の寺院跡である「大虫廃寺」、奈良時代の丹生郡衙跡と推定されている「高森遺跡」、平安時代の「延喜式」に式内明神大社として掲載されている「大虫神社」や、「われのみし聞けばさぶしもほととぎす 丹生の山辺に行き鳴かなも」と奈良時代の万葉集にもうたわれているなど、古い歴史を持つ地域である。

その一方で地区の南には日本を代表する電子部品メーカー、自動車部品メーカーの大工場が立地していることもあり、多くの従業員あるいは多くの外国人従業員が居住しており、古い歴史と先端産業が共存する地域である。

《面積・人口》

- ・地区の面積 13.74平方キロメートル
- ・集落数 13町
- ・世帯、人口

時期	地区人口(世帯数)	65歳以上人口	高齢者比率	外国人人口	外国人比率
2015.4.1	6059人(2061)	1259人	20.78%	474人	7.8%
2018.4.1	6065人(2205)	1393人	22.97%	717人	11.8%
2021.4.1	5952人(2271)	1430人	24.03%	840人	14.1%

3-1 地区の課題

《コロナ禍》

- ・事業の中止等による地区内自治活動、コミュニケーションの停滞

《新入居者の増加》

- ・外国人居住者の急増に対応した多文化共生への取り組み
- ・新たな入居者の振興会（町内）事業への参画

《組織の充実・強化》

- ・自治振興会事業への参画人材の発掘
- ・町内推薦者の人材登用による若返り

《更なる地区活性化への取り組みの強化》

- ・地区広報誌及び振興会ホームページの充実による発信力の強化
- ・課題解決型事業の実践

《青少年の健全育成と青年層の地域活動参加》

- ・小学校、小学校PTA、町内子ども会との連携による子どもの健全育成
- ・子どもたちへの声掛け事業発生に伴い、犯罪防止対策
- ・青年層の地域活動への参画支援強化

《社会福祉及び高齢者福祉の充実》

- ・高齢化率の進展に伴う地域生活支援体制の整備
- ・福祉推進員の活動環境整備と主体的事業の推進

《健康づくりとスポーツの振興》

- ・地区スポーツ協会、健康づくり推進委員会との連携による振興策の推進

《環境美化及び自然環境の保全》

- ・不法投棄撲滅運動の推進

《地区の歴史、文化、伝統行事の高揚》

- ・歴史遺産（有形・無形）の発掘と保全
- ・伝統行事の活性化

《地域防災力の向上》

- ・自然災害多発に伴う防災意識、防災力の向上
- ・防災パトロール強化による犯罪防止策の推進

3-2 自治振興会事業直近6年（3カ年2期）の総括

- ・地区区長会との一体感向上により、地区行事がスムーズに実施できた。
- ・自治振興会の組織、事業内容の地区民への浸透度がまだ低く、地区民の自治振興会への参画意識が高まらない。
- ・社会環境の変化（多文化共生等）に伴う課題解決型事業の取り組みが必要となっている。
- ・振興会事業への参加者が毎年増加してきていたがコロナ禍の影響により一昨年以降は減少傾向にあり、これまでの取り組みが停滞する恐れがある。

〈振興会事業参加者数（延べ）〉

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
参加者数	17757人	19323人	19781人	19423人	17502人	5353人

4 地区の目標

「住みたくなる、人にやさしい“おおむし”」

5 地区の将来像、目標

- ・思いやりのある心豊かな人づくり
- ・歴史と自然にふれあう憩いのまち大虫
- ・みんなが気持ちよく生活できる環境の実現
- ・安全で安心なまちづくり
- ・元気な大虫を目指す人づくり，町づくり

6 地区の基本方針

- ・多文化との共生を図る
- ・いきいきと暮らせる福祉の実現
- ・健やかな心を育て、若人の知恵を活かす
- ・ふれあいでつくろう元気な心とからだ
- ・参加して学ぼう環境のマナー
- ・豊かな環境、歴史を土台に地区住民の文化意識の高揚を図る
- ・地域防災意識を高め、自助共助の体制を構築する
- ・明るく心豊かな地域を目指す為地区住民と共に多様な社会教育を推進する、

7 実施計画

別紙「大虫地区地域振興計画体系表（令和4年度～令和6年度）」のとおり

8 組織、会則

組織 「おおむし地区振興会組織表」のとおり

会則 「おおむし地区振興会会則」のとおり

大虫地区地域振興計画体系表

地区の目標 「住みたくなる、人にやさしい“おおむし”」

担当 部門	地区の将来像	地区の基本方針	実現のための事業	実施年度		
				R4	R5	R6
区長会			防犯灯電気料補助事業	○	○	○
			狹隘道路除排雪事業	○	○	○
			町内ふれあい交流支援事業	○	○	○
			雪どけクリーン大作戦事業	○	○	○
			河川一斉清掃事業	○	○	○
			セミハード事業	○	○	○
			LINEによる連絡体制	○	○	○
事務局			自治振興会運営に関する事業	○	○	○
			印刷・コピーに関する事業	○	○	○
			吉野瀬春まつり事業	○	○	○
			地域生活支援体制整備事業	○	○	○
			地域振興計画策定事業			○
			福祉ネットワーク事業	○	○	○
			LINEによる行事等予定周知	○	○	○
			鬼ヶ嶽火祭り支援事業	○	○	○
			鬼ヶ嶽登山道整備支援事業	○	○	○
総務部		区長会等と協力体制強化と多文化共生事業強化	納涼祭事業	○	○	○
			ふるさと踊り参加事業	○		
			ふるさとづくり大会事業	○	○	○
広報部		振興会ホームページ充実による外部への発信力強化	広報誌発行事業	○	○	○
			サイト運営管理事業	○	○	○
			ポスター作成事業	○	○	○
			LINEの友だち登録促進	○	○	○
社会福祉部	住みたくなる、人にやさしい“おおむし”	いきいきと暮らせる福祉の実現	地域高齢者支援事業・子育てサロン支援	○	○	○
			配食サービス・友愛支援事業	○	○	○
			新生児訪問事業	○	○	○
社福・保体部			ふれあい健康まつり事業	○	○	○
青少年育成部	思いやりのある心豊かな人づくり	健やかな心を育て、若人の知恵を活かす	ふるさとふれあい体験学習支援事業	○	○	○
			小学校卒業・新入生記念品贈呈事業	○	○	○
			青年の地域参加支援事業	○	○	○
			夏休み小学生ラジオ体操推進事業	○	○	○
			子ども見守り推進事業	○	○	○
			小学校卒業生タイムカプセル事業	○	○	○
			合宿通学体験活動支援事業	○	○	○
			青少年健全育成市民会議事業	○	○	○

担当 部門	地区の将来像	地区の基本方針	実現のための事業	実施年度		
				R4	R5	R6
青少年・ 保体部			さがして歩こう大虫の宝事業	○	○	○
保健 体育部	思いやりのある 心豊かな人づくり	ふれあいでつくろ う元気な心とから だ	健康づくり事業	○	○	○
			地区体育祭支援事業	○	○	○
			健康推進トライ事業	○	○	○
			健康づくり一町一事業	○	○	○
環境部	みんなで気持ちよ く生活できる環境 の実現	参加して学ぼう 環境のマナー	環境学習事業	○	○	○
			小学校出前講座事業	○	○	○
			花と緑の事業	○	○	○
			大虫の滝周辺美化事業	○	○	○
安全 防災部	安全で安心なまち づくり	地域防災意識を 高める	交通安全茶屋事業	○		
			交通安全推進事業	○	○	○
			防犯パトロール事業	○	○	○
			防災訓練事業	○	○	○
			防犯カメラ事業	○	○	○
文化・ まな部 (社会教育)	・思いやりのある 心豊かな人づくり ・元気な大虫を目 指す人づくり、町 づくり	・豊かな環境、歴 史を土台に地区住 民の文化意識の高 揚を図る ・明るく心豊かな 地域を目指す為地 区住民と共に多様 な社会教育を推進 する	長寿の寺子屋事業	○	○	○
			青年学級事業	○	○	○
			マイライフ専科事業	○	○	○
			団体育成事業	○	○	○
			女性学級事業	○	○	○
			おおむし文化と世代交流のつどい		○	○

おおむし地区振興会会則

(名称)

第1条 本会は、おおむし地区振興会（以下「振興会」という）という。

(事務所)

第2条 本会の事務所を越前市丹生郷町第13号20番地の1の大虫公民館内におく。

(目的)

第3条 本会は、大虫地区（以下「地区」という。）住民が自ら地区の将来像を考え、住民の信頼関係のもと、その実現に向けて地区住民が行動することによって住みよいまちづくりと住民自治の振興に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 地区の未来づくりと地域振興計画の策定および見直し事業
- (2) 自治基本事業
- (3) 社会福祉の充実と推進事業
- (4) 教育および青少年育成の推進事業
- (5) 健康増進、スポーツ振興事業
- (6) 生活環境改善、循環型社会の推進事業
- (7) 教養文化の推進および地区の歴史保存・継承事業
- (8) 安全および防災に関する事業
- (9) 広報事業
- (10) 社会教育講座事業
- (11) その他目的達成に必要な事業

(組織)

第5条 組織は、振興会組織表（別表1）のとおりとする。

- 2 本会の会員は、全地区住民とする。
- 3 本会は、年齢、男女の別、社会的地位を問わず、会員が自由に参加できるものとし、また青少年層の積極的な参加の促進に努める。
- 4 本会は、合議制による民主的な組織運営を行うものとする。

(役員)

第6条 本会に次の役員をおく。

- | | |
|--------------|-----|
| (1) 会長 | 1名 |
| (2) 副会長 | 3名 |
| (3) 町内区長理事 | 13名 |
| (4) 専門部会部長理事 | 9名 |
| (5) 監事 | 2名 |
| (6) 参与 | 1名 |
| (7) 事務局長 | 1名 |
| (8) 会計責任者 | 1名 |

(9) 事務局員 3名

2 理事は、各町内区長（自治会長含む、以下同じ）及び、専門部会部長とする。

3 おおむし地区振興会に顧問を置くことができる。

（役員の選出）

第7条 役員の選出方法は、それぞれ次のとおりとする。

(1) 会長は、地区区長会長とし、総会において承認を得る。

(2) 副会長は、地区区長会副会長・大虫小学校PTA会長・地区健康づくり推進委員会会長とし、総会において承認を得る。

(3) 町内区長理事は、各町内区長を充てる。

(4) 専門部会部長理事は、各専門部会において互選された部会部長を充てる。

(5) 監事は、会員の中から理事会で選出し、総会において承認を得る。

(6) 参与は、地区公民館館長を充てる。

(7) 事務局長、会計責任者は任期満了を迎える年の最終理事会において会員の中から選任し会長が委嘱する。

(8) 事務局員は、振興会事務員と公民館主事を充てる。

（役員の任務）

第8条 役員の任務は、次のとおりとする。

(1) 会長は、本会を代表し会務を統括する。

(2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はその職務を代行する。

(3) 区長理事は、主として第14条の業務を掌管し遂行する。

(4) 専門部会部長理事は、掌管する事業を遂行する。

(5) 参与は、事業実績・計画策定に関する相談業務及び、社会教育講座事業の指導を行う。

(6) 監事は、会計、資産の状況及び事業の執行状況を監査し、総会に報告する。

(7) 事務局長、会計責任者、事務局員は、庶務および会計の事務処理にあたる。

（役員の任期）

第9条 役員の任期は、2年とし、再任は妨げないが、専門部会部長の任期は、原則1期2年とする。

2 役員の中で欠員が生じたときは、補欠役員の補充を行うことができる。ただし、任期は、前任者の残任期間とする。

（代議員）

第10条 各町内に代議員をおく。代議員の数は、町内の構成人口を基準とした町内代議員選出基準表（別表2）の数とする。

2 町内代議員は、各町内の規定において、町内会員より男女の比率が等しくなるよう、また年齢を考慮して選出する。

3 町内代議員は、各区長による事務局への届け出制とし、その任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

（会議）

第11条 本会の会議は、総会、理事会、区長会、部長会、実行委員会、専門部会とする。

（総会）

第12条 総会は、代議員をもって構成する最高の決議機関であって、この会則に定める事項

のほか、この会の目的を達成する為に必要な重要事項を決議する。

- 2 定期総会は、会長の招集により毎年1回以上開催する。
- 3 臨時総会は、会長が必要と認めたときのほか、代議員または理事の3分の1以上の要求があったときに会長の招集により開催する。
- 4 会長は、やむを得ない事由により定期総会または臨時総会を開催することができないと認めるときは、書面による議決を行うことができる。
- 5 会長は、前項の規定による書面議決を行うときは、あらかじめ書面議決の方法等について、第13条に規定する理事会において審議し、承認を得なければならない。
- 6 総会は、委任状を含め、代議員の2分の1以上の出席により成立し、その議事は出席者および委任状を含めた過半数で議決する。可否同数の場合は、議長の決するところによる。
- 7 総会は、次の事項を審議する。
 - (1) 地域振興計画の策定や見直し
 - (2) 会則の改正
 - (3) 事業報告および決算
 - (4) 事業計画案および予算案
 - (5) 総会で提案された事項
- 8 総会には、議長1名、書記1名、議事録署名人2名をおく。
- 9 議長は、出席代議員の中から会長が指名し、出席代議員の承認により選出する。
- 10 書記、議事録署名人は、議長が指名する。ただし、議事録署名人は、出席代議員の中から選出する。
- 11 議長は、総会の議事進行を行う。
- 12 書記は、総会の議事について、会議の運営状況、発言内容、議事の進行等を記載した議事録を作成し、議長および議事録署名人の署名押印を得なければならない。なお、議事録は、事務局が保管管理する。

(理事会)

第13条 理事会は、会長、副会長、区長理事、専門部会部長理事、参与、事務局長、会計責任者、事務局員をもって構成し、会長が招集し、次の事項を審議し、各専門部会とともに事業を遂行する。又、監事は、必要に応じ、理事会に出席して意見を述べることができる。

- (1) 本会運営の基本事項
 - (2) 地区負担金等財政的支援に関すること
 - (3) 地域振興計画の策定および見直し
 - (4) 総会に付議する事項
 - (5) 緊急を要する重要事項
 - (6) その他必要事項
- 2 会長は、やむを得ない事由により理事会を開催することができないと認めるときは、書面による議決を行うことができる。
 - 3 前項に規定する書面による審議において、理事会の構成員の過半数の同意があったときは、審議事項が承認されたものとみなす。

(区長会)

第14条 各町内区長は、次の事項を掌管し業務を行なうものとする。

- (1) 行政協力業務に関する事項
- (2) 防犯灯の管理に関する事項
- (3) 狹隘道路の除排雪に関する事項
- (4) 公共施設等の整備・充実に関する事項
- (5) 各町内において区長が行う事項
- (6) その他必要事項

2 区長会は、行政協力協定の締結に関する事項を会長に一任する。

(部長会)

第 14 条の 2 部長会は、専門部会部長及び事務局をもって構成し、次の事項を協議する。

- (1) 年間の事業の遂行及び報告に関する事項
- (2) 各部間の協力及び連携に関する事項
- (3) その他必要事項

(実行委員会)

第 15 条 実行委員会は、会長、副会長、区長理事、専門部会部長理事、各専門部会副部長、各種団体長、地区関係機関、事務局長、会計責任者、事務局員および公民館長をもって構成し、会長が招集し、次の事項を審議する。

ただし、区長理事、専門部副部長、各種団体長、地区関係機関については、審議事項に直接関係する場合に招集する。

- (1) 各専門部が企画した地区行事に関する事項
- (2) その他、地区全体に関する重要な事項

(大虫地区福祉ネットワーク協議会)

第 16 条 大虫地区福祉ネットワーク協議会は、会長、副会長、区長理事、民生・児童委員、地区関係機関、事務局長、会計責任者をもって構成し、会長が招集し、次の事項を審議する。

- (1) 地域福祉と生活支援体制整備に向けた事項
- (2) その他必要事項

(専門部会)

第 17 条 専門部会は、地区住民および地区内の各種団体からの団体長または、団体推薦の専任員に加え一般公募者そして、町内推薦者（別表 3）からなる部員をもって構成し、部員の互選により、部長 1 名、副部長若干名、書記 1 名、会計 1 名を選出する。また、3 項（9）まな部については別途、地域支援主事（公民館主事）が加わる。

ただし、選出に際しては、男女の比率が等しくなるよう、また年齢にも考慮する。

2 専門部会は、部長が招集し、事業の企画、調整、運営実行をおこなう。

3 専門部会は、次の 9 部とし、その主たる事業は次のとおりとする。

- (1) 総務部
統括事業、他に属さない事業
- (2) 広報部
振興会の取材、広報事業
- (3) 社会福祉部
社会福祉の充実と推進に関する事業
- (4) 青少年育成部

教育および青少年育成の推進に関する事業

(5) 保健体育部

健康増進、スポーツ振興に関する事業

(6) 環境部

生活環境改善、循環型社会の推進に関する事業

(7) 文化教養部

教養文化の推進および地区の歴史保存・継承に関する事業

(8) 安全防災部

安全および防災に関する事業

(9) まな部

社会教育講座事業

- 4 専門部会部長は、書記に会議録を作成させ、資料とともに事務局に提出し、事務局が保管管理するものとする。

(会計)

第18条 本会の経費は、賦課金、交付金、補助金、寄付金およびその他の収入をもってあてる。

- 2 会長は、予算の調整後に、既定の予算に追加その他の変更を加える必要が生じたときは、補正予算を調整し、これを理事会に提出し、承認を受けるものとする。

第19条 本会の会計年度は、4月1日から翌年の3月31日までとする。

(情報等の公開広報)

第20条 本会の会議等は、すべて公開を原則とし、事業計画、事業報告、予算、決算についても地区住民に広く周知するものとする。

- 2 会員は、いつでも振興会の会計帳簿および議事録または会議記録の閲覧を申請することができる。

- 3 前項の規定による閲覧申請があった場合には、会長は遅滞なくこれを許可し、関係者立会いの上、閲覧させなければならない。

- 4 振興会は、前項の規定による閲覧に際しては、個人の権利及び利益が侵害されないよう個人情報の保護に必要な措置を講ずるものとする。

(その他)

第21条 この規定に定めるもののほか、必要な事項は会長が総会に諮り別に定める。

第22条 この会の慶弔に関する規定は別に定める。

付 則

この会則は、平成16年3月7日より施行する。

この会則は、平成17年4月30日より施行する。

この会則は、平成18年4月27日より施行する。

この会則は、平成19年4月26日より施行する。

この会則は、平成20年4月24日より施行する。

この会則は、平成21年4月23日より施行する。

この会則は、平成22年4月24日より施行する。

この会則は、平成24年4月20日より施行する。

この会則は、平成 25 年 4 月 20 日より施行する。

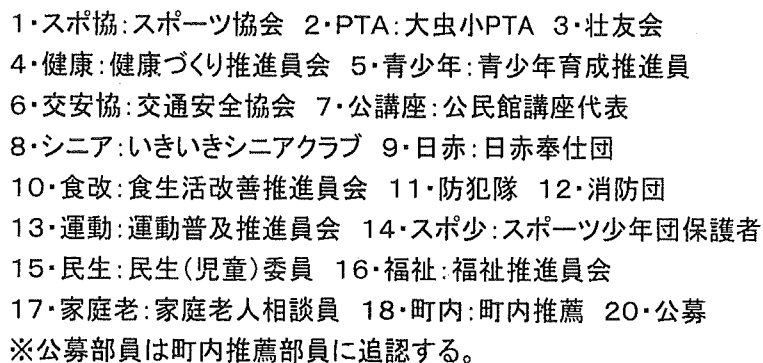
この会則は、平成 28 年 4 月 16 日より施行する。

この会則は、令和 2 年 4 月 18 日より施行する。

この会則は、令和 3 年 4 月 29 日より施行する。

この会則は、令和 5 年 4 月 22 日より施行する。

おおむし地区振興会組織表



別表 2

町内代議員選出基準表

各町内の構成人口数	選出代議員数	備 考
200 人以下	2 名	上四目町、三ツ俣町、横根町 大虫本町勝連花
201 人～400 人	4 名	大虫本町、下四目町、新保町
401 人～600 人	6 名	高森町、丹生郷町、北山町
601 人以上	8 名	大虫町、上太田町、下太田町

別表 3

町内推薦者数

各町内の構成人口数	選出推薦者数	備 考
200 人以下	1 名	上四目町、三ツ俣町、横根町 大虫本町勝蓮花
201 人～400 人	2 名	大虫本町、下四目町、新保町
401 人～600 人	3 名	高森町、丹生郷町、北山町
601 人以上	3 名	大虫町、上太田町、下太田町

わたしたちの誓い

— 越前市民憲章 —

わたしたちは、恵まれた自然と輝かしい伝統にはぐくまれた越前市民です。
この郷土を愛し、心と力をあわせ、なおいっそうの発展をめざすため、
次のことを誓います。

- わたしたちは、日野の峰のように、
高い理想をいただき、豊かな未来をきずきます。
- わたしたちは、日野の流れのように、
うるおいと安らぎのある環境をつくれます。
- わたしたちは、桜の木のように、
力強くすこやかに成長します。
- わたしたちは、菊の花のように、
やさしさと思いやりをもって助けあいます。
- わたしたちは、国府の文化と匠(たくみ)の技を生かし、
学びの輪をひろげ、世界にはばたきます。



越前市市章 [デザインの趣旨]

越前市の頭文字Eをアレンジしています。新生越前市の力強さと躍動感をイメージしています。